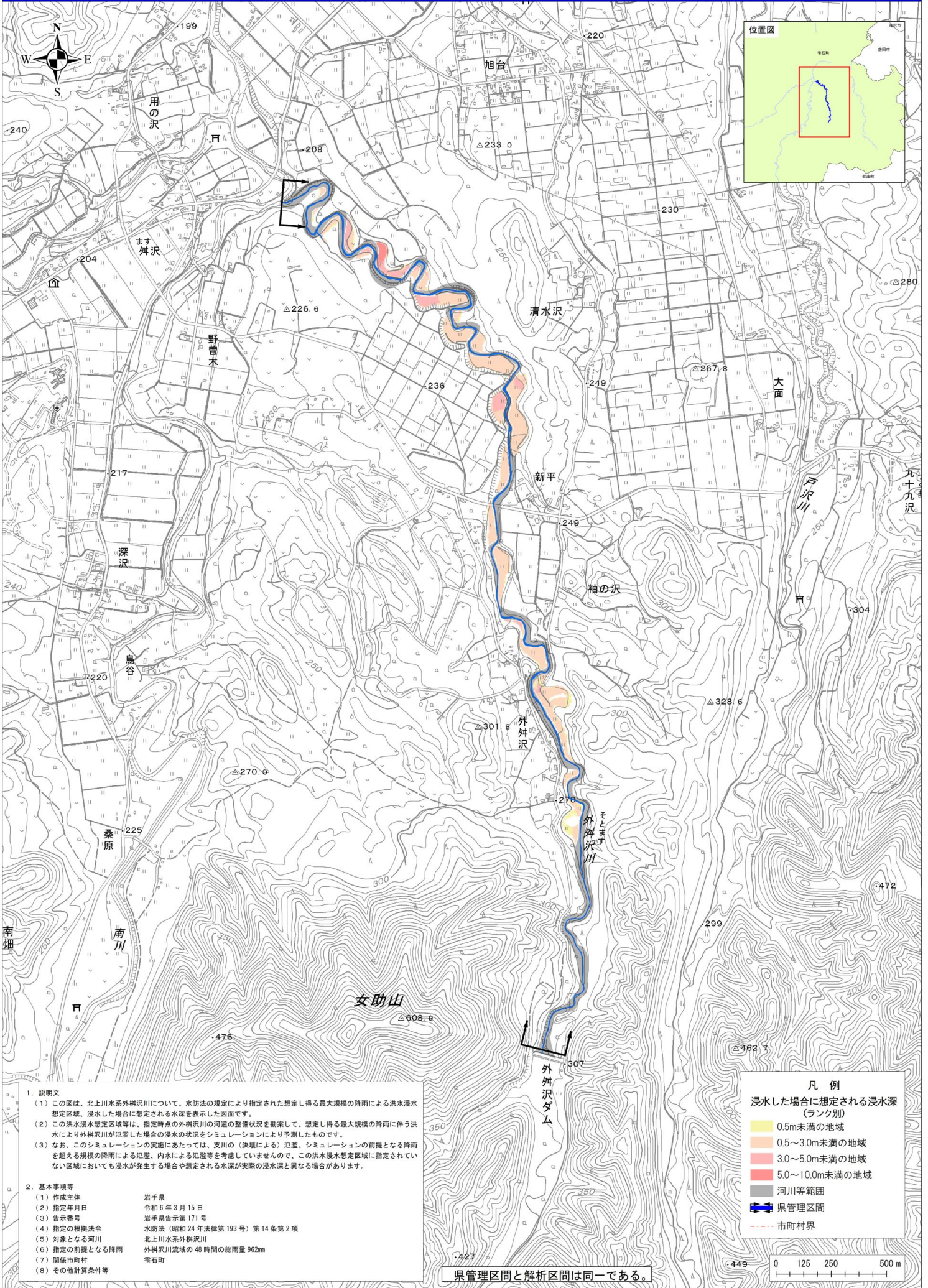


北上川水系外柵沢川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



1. 説明文

(1) この図は、北上川水系外柵沢川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の外柵沢川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により外柵沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体	岩手県
(2) 指定年月日	令和6年3月15日
(3) 告示番号	岩手県告示第171号
(4) 指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(5) 対象となる河川	北上川水系外柵沢川
(6) 指定の前提となる降雨	外柵沢川流域の48時間の総雨量962mm
(7) 関係市町村	雫石町
(8) その他計算条件等	

凡例

浸水した場合に想定される浸水深（ランク別）

- 0.5m未満の地域
- 0.5～3.0m未満の地域
- 3.0～5.0m未満の地域
- 5.0～10.0m未満の地域

河川等範囲

県管理区間

市町村界

県管理区間と解析区間は同一である。

本図面を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならず、複製法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5JIS 643 背景図は電子地形図25000を拡大して使用しているため、位置精度は基図に準じます。